

総務省地域力創造グループ過疎対策室

〒100-8926 東京都千代田区霞が関 2-1-2 TEL 03-5253-5536 FAX 03-5253-5537 http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/jichi_gyousei/ c-gyousei/2001/kaso/kasomain0.htm

全国過疎地域自立促進連盟

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 1-13-5 第一天徳ビル3階 TEL 03-3580-3070 FAX 03-3580-3602 http://www.kaso-net.or.jp/

要良事例表彰 **國**陳地域自立活性化 **優良事例表彰**

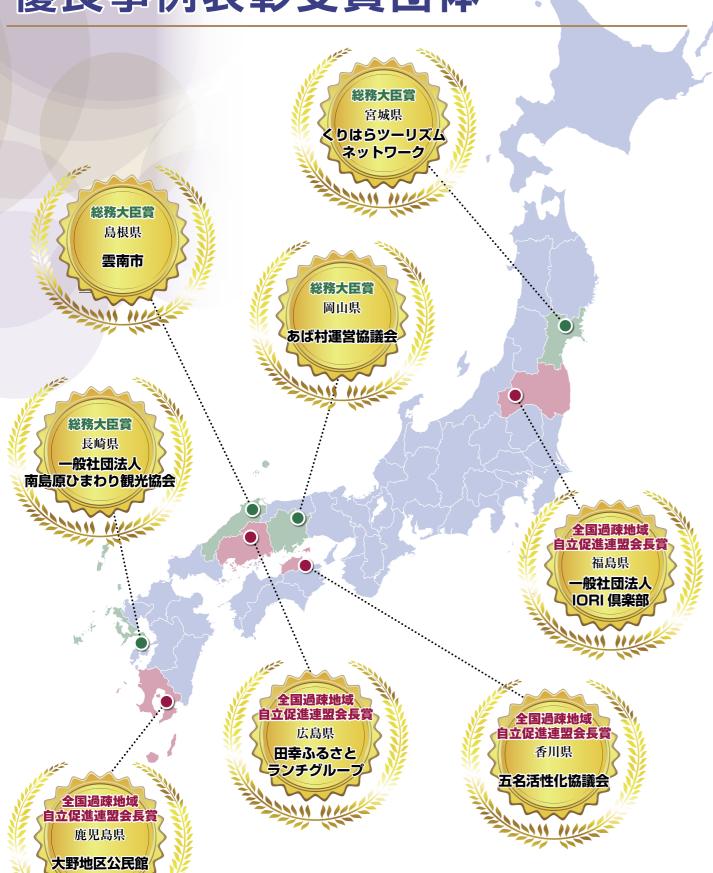








過疎地域自立活性化 優良事例表彰受賞団体



表彰受賞団体一覧

くりはらツーリズムネットワーク

Keep the "Made in MADE(まで)"

足もとの価値をつなげる体験プログラム

雲南市

小規模多機能自治による市民が主役のまちづくり

あば村運営協議会

合併から10年、いま再び村がはじまる。

・般社団法人 南島原ひまわり観光協会

~地域が光り輝く観光地を目指して~

-般社団法人 IORI倶楽部

地域と共に生き、「住みつなぐ」ための仕組みづくり

田幸ふるさとランチグループ

ふるさとランチ」が結ぶ地域と子ども達

五名活性化協議会

「五名に根差した、五名愛に満ちた五名活性化」

大野地区公民館

大野はこうありたい

自立促進連盟

総務大臣賞

 \sim 10年計画を活かした大野づくり \sim \rfloor

過疎地域自立活性化 優良事例表彰制度の概要

今日、多くの過疎地域においては、人口減少や高齢化の進展等のため、地域産業が停滞し、生活基盤の格差が残されているなど、依然厳しい状況にあります。しかし、近年、地域間交流の拡大、情報通信の発達、価値観の多様化等、過疎地域を取り巻く環境や時代の潮流は大きく変化しています。

こうした中で、今後、過疎地域は、豊かな自然環境に恵まれた生活空間を提供するとともに、地域産業と地域文化の振興等による個性豊かで自立的な地域社会を構築することにより、過疎地域の住民福祉等のためだけでなく、我が国が全体として多様性と変化に富んだ、美しく風格ある国土を形成することに寄与することが期待されています。

このことから、本制度は、過疎地域の自立促進に資するため、地域の自立と風格の醸成を目指し、過疎地域においてこれらの課題に取り組み、創意工夫により活性化が図られている優良事例について表彰を行うものです。

表彰委員による書類審査 表彰委員による ●地域の自立・活性化について、モデ 都道府県からの推薦 ル的・先駆的取組といえるか? ●地域資源を活用し、地域の魅力を一 団員 層高めるものであるか? 体会 のに ●地域の自主的・主体的な取組であり、 現地 決お 住民の積極的な参加・連携が図られ 定け ているか? 調査 る ●都市との連携を図り、地域間交流の 拡大に寄与しているか?



日時: 平成27年10月8日(木)13時20分

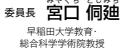
場所:アルファあなぶきホール

(全国過疎問題シンポジウム全体会会場)

香川県高松市玉藻町 9 - 10

平成27年度表彰委員会委員(敬称略)







安 見 **凶 口 旦 巴** 法政大学現代福祉学部 福祉コミュニティ学科准教授



女 見 **口 P生**12 (株)日本経済新聞社 論説委員兼編集委員



 委員
 平尾 由希

 フードコーディネーター 元NHKキャスター



長 松永 桂子
大阪市立大学大学院
創造都市研究科准教授

委員長講評

宮口 侗廸

この過疎地域自立活性化優良事例の表彰は平成2年から始まりましたが、受賞団体からは、ますます元気を出して頑張れると、嬉しい評価をいただいています。今年度も所定の手続きに従って、総務大臣賞と過疎連盟会長賞それぞれ4団体を選定させていただきました。

総務大臣賞のうち3団体は、いずれも農山村地域の 広域合併で誕生した市及びその全域にかかわる団体で す。島根県雲南市は6町村の合併後に、概ね小学校区を 単位とした地域自主組織の育成に取り組まれ、公民館を 進化させた活動拠点としての交流センターが、地域づく り・地域福祉・生涯学習を包括的に推進できる仕組みを つくられました。これは総務省で推進している集落ネッ トワーク圏の形成の先駆的事例と言えます。宮城県栗原 市の「くりはらツーリズムネットワーク」は、10町村 の広域合併後に市が田園ツーリズムによる活性化を目指 す中で、これを一生の仕事と考えた市の職員と、地域資 源を活かす多くの暮らしの達人がつくった団体で、穏や かな農村風景の中で実に多彩な体験プログラムを実施し ています。長崎県南島原市も8町の合併ですが、新たに 発足した全市的な「一般社団法人南島原ひまわり観光協 会しの農漁家民泊の推進をテーマとする活動で、4年目 に修学旅行生の受け入れが1万人近くに達し、台湾から も年間 1000 人を超えるなど、極めて短期間に田舎ツー リズムの成果を上げられました。岡山県津山市の「あば 村運営協議会 | は津山市に合併した阿波地区で、中心地 から遠い村の暮らしを守ろうと過疎地有償運送に取り組 み、あらためて「あば村宣言」を発して地域組織を整え、 合同会社によるガソリンスタンドと小型スーパーの経営

に取り組むなど、心意気と実践が高く評価されました。

連盟会長賞では、集落ネットワーク圏に当たる地区の取 組が3団体あります。香川県東かがわ市の「五名活性化協 議会」は旧小学校区に当たる県境の山村ですが、夏祭り・ ふるさとコンサート・いのしし祭りの大きな行事に加えて、 「ふるさとの家」での特産品やいのししカレーの販売、更 には薪や木炭の活用で里山の整備を進めるなど、極めて総 合的に取り組まれています。広島県三次市の「田幸ふるさ とランチグループ」は、今も地区に残る田幸小学校の児童 の昼食のために、10年という長きにわたって野菜を中心 とする地元の食材を届け、地域の自主的な食農教育に貢献 されました。子どもたちの感謝の集いにその価値が表れて います。鹿児島県垂水市の「大野地区公民館」は、大正の 桜島噴火の被災者の開拓村で、市が打ち出した公民館単 位の振興計画を率先して立案・実行し、いきいき祭りの開 催、「つらさげ芋」のブランド化、リフォームした空き家 へのアーティストの移住などの成果を上げています。最後 に福島県三島町の「一般社団法人 IORI 倶楽部」は、地元 の建設会社と関連企業がつくる「地域に生きるライフスタ イルの創造 | を目指す団体で、リフォームした古民家にIT ベンチャー企業を誘致するなどの空き家の活用、板倉工法 の交流サロンでの交流で地域の活力を生み出しています。

今回の表彰団体では、広域合併で誕生した市で、全市 的な新たな活動やいい形の横のつながりが生まれている 例と、市の中心部から遠い地域で、人の力を結集した強 力な取組が進められている例が目立ちました。どちらも 地方の創生には欠かせないすばらしい動きだということ を申し上げ、講評とします。

宮城県栗原市

総務大臣賞

くりはらツーリズム ネットワーク

Keep the "Made in MADE(まで)" 足もとの価値をつなげる体験プログラム



杵つき餅をついて、餅を切る体験。かつては、年間70日も餅を食べる文化があった。旅行商品や団体の視察など、大人数にも対応できるプログラムが可能に。

事例の概要

10 町村が広域合併し、誕生した栗原市では、豊かな自然環境と農 業などの地域資源を生かした観光・ツーリズム事業による地域づくり を目指していたが、その実践者は旧町村単位で体験活動を実践してき たため、市民が一体となって取り組む活動に乏しい状況にあった。

このような中、くりはらツーリズムネットワークは、町村合併前に 点在して活動していたグリーン・ツーリズムをはじめとする体験活動 の実践者が自ら交流の場を持ち、連携することを目指して、平成22 年3月に設立された。

農作業や伝統食の調理実習、建造物の修復、林業、自然体験、登山・ トレッキングといった自然と共生しながら農を主体に育んできた人々 のワザと生きる術や特技を活用した体験プログラムを開発し、地域内 外の方々との交流を促進する事業を展開しながら、地域文化を丁寧に 伝え、地域のアイデンティティを高める活動が実施されている。



くりはらツーリズムネットワークのみなさん(体験 プログラムへの参加者もいっしょ(こ)

|評価のポイント

平成 17年に 10 町村の広域合併により誕生した栗原 市では、豊かな自然環境と地域資源を活かした観光・ツー リズム事業による地域づくりを目指していたが、旧町村 単位で活動をしていたため、市民が一体となって取り組 む活動は行われていなかった。

このような中、合併前の10町村に点在する実践者の 知恵や技の交流と連携を目指して、くりはらツーリズム ネットワークが設立され、人々の暮らしの中で培われた 知恵や技を掘り起こし、これらを実践する地域の人々を 「先生」として、多彩な体験プログラム(農作業、地域の 伝統食の調理実習、歴史的建造物の修復、自然体験など) を開催することで地域内外の交流を促進しており、現在 の参加者は、設立当初の10倍に達するなど多くの参加 者を集めている。

地域の人々が培ってきた暮らしの中の知恵や工夫を地 域資源と捉え、その価値を高める努力をしながら、魅力

を地域内外に発信し、単に技術を伝えるにとどまらず、 日々の営みの中で生まれた知恵や工夫に焦点を当てる活 動は、地域の人々にその価値を再認識させるとともに、 それらの知恵や技に新たな価値を与えている。

このように、くりはらツーリズムネットワークが行う 取組は、地域内に好循環を生み出しているだけでなく、 地域外からの観光客の増加、交流人口の拡大に繋がって おり、人という資源を活かした地域づくりの手本となっ ている。また、地域の人々がその土地の魅力を再認識す ることにより、地域の連携やアイデンティティの確立に 寄与している。

また、くりはらツーリズムネットワークを牽引する強 いリーダーシップにより、この活動に若者が参画するな ど、地域に好循環を生み出しており、今後のさらなる取 組の広がりと発展が大いに期待される。

本事例は、こうした点が高く評価された。



正月用の「しめ飾り」を作る体験プログラム。ほ んの数十年前まで暮らしに欠かせなかったワラの 万能な役割と暮らしの行事を学ぶことができる。



二度の大震災で壊れた地域の特徴的な長屋門 を修復する復古創新プロジェクト。職人と一緒



市民が手作りした地元のモノだけを販売する 栗原手づくり市「十文字商店」。販売を通じて、 に自分たちで修復することで、地域文化を学ぶ。 手づくりの価値を広めるイベントとなっている。

DATA

宮城県栗原市(くりはらし)

団体名●くりはらツーリズムネットワーク

所在地●〒989-5504 宮城県栗原市若柳字上畑岡敷味45番地

連絡先●TEL:0228-24-8588 FAX:0228-24-8588

E-mail:kurihara.tn@gmail.com URL:http://ktnpr.com/

【交通のご案内】

自動車●東北自動車道 浦和 I Cから築館 I C 4時間50分 宮城 I Cから築館 I C 50分

鉄 道●東北新幹線 東京からくりこま高原駅 2時間30分

飛行機●仙台空港から自動車(東北自動車道 築館 | С経由)で1時間20分



▶国勢調査人口(単位:人)

昭和35年	昭和55年	平成12年	平成17年	平成22年
129,144	95,801	84,947	80,248	74,932

▶人口増減率(単位:%)

H22/S35	H22/S55	H22/H12	H22/H17
-42.0	-21.8	-11.8	-6.6

▶高齢者・若年者比率 (H22年) (単位:%)

高齢者比率(65歳以上)	若年者比率(15歳以上30歳未満)
32.5	11.9



小規模多機能自治による市民が主役のまちづくり



地域自主組織取組発表会:地域自主組織がそれぞれの活動について発表・意見交換を行うことで、互いの活動への理解と学びを深めている。

事例の概要

雲南市では、自治会だけでは対応が困難な地域課題について、「地域 自主組織」が解決に向けた取組を行っている。

「地域自主組織」とは、概ね小学校区などの単位での住民主体によ る新たな住民組織のことであり、地縁による様々な人、組織及び団体 が連携し、幅広い世代と多様な団体が関わる民主的な組織として再編 したもので、現在では、市内全域に30の組織が結成されている。

こうした地域の主体性を発揮していこうとする「小規模多機能自治」 の仕組みにより、各地域において住民自らが地域の計画を立て、福祉 や防犯・防災、買い物支援や交通弱者対策、観光や特産品開発など、 個性と総合力を活かした特徴的な取組が展開されており、地域自主組 織による課題解決型の住民自治が推進されている。



雲南市地域自主組織連絡協議会 委員

|評価**の**ポイント

雲南市は、島根県の東部に位置し、総面積の大半を林 野が占め、神話や歴史が数多く残る古くから文化の拠点 として栄えてきた地域である。しかしながら、近年では 人口減少傾向が強まり、少子・高齢化の影響による集落 機能の低下が大きな課題となっていた。

そこで、雲南市では、単独での地域運営が厳しくなっ た集落の機能を補完するため、平成17年度から住民主 体の新たな自治組織である地域自主組織の設立に着手し た。地域自主組織の発足に当たり、市では新たな地縁組 織の必要性やその枠組みについて、地域住民に時間をか けて説明を行った。この結果、平成19年度までに市内 全域で地域自主組織の全てが住民発意により発足(平成 27年度現在30組織)し、各地域で既存の自治会等と 地域自主組織の補完関係について模索しながら、各地域 自主組織がそれぞれ特徴的な活動を展開するようになっ た。また、市から地域自主組織に一括型の交付金という 形で財源等を移譲し、地域の主体性を引き出すことで、

地域と行政による協働のまちづくりを推進している。

地域自主組織は、概ね小学校区などの単位で構成さ れ、公民館等から移行した「交流センター」を活動拠点 に、地域資源を活用した地産地消や特産品化への取組や、 単一の集落だけでは解決が困難な課題に取り組んでいる。 具体的には、高齢者の見守り、自主防災、買い物支援、交 通弱者対策、空き家対策、婚活応援、預かり保育、伝統 文化継承やコミュニティビジネスなど、それぞれの地域が 抱える課題の解決に向け、様々な取組が行われている。

枠組みを地域に根付かせるため、地域自主組織への財 源の移譲や自主組織同士の話し合いの場の設置や、市民 と行政の水平的な関係の構築など、設けた枠組みに魂が 入るような仕組みづくりを行った。この結果、徐々に地 域に枠組みが浸透し、現在では地域自主組織による課題 解決型の住民自治が全国に先駆けて進められている。

本事例は、行政と地域住民が一緒になって住民自治の 仕組みを育てられるまでになった点が高く評価された。



波多コミュニティ協議会の「はたマーケッ ト」: 交流センターの一室にマーケットを開



海潮地区振興会の「うしおっそランド |: 公 斐伊地域づくり協議会の「ごはんのじかん」 立幼稚園の放課後に、地域住民が預り保育を世代間交流と食文化の継承を実践。



島根県雲南市 ●

DATA

島根県雲南市(うんなんし)

団体名●雲南市

所在地●〒699-1392 島根県雲南市木次町木次1013-1

連絡先●TEL:0854-40-1013 FAX:0854-40-1019 E-mail:fujimoto-mayo@city.unnan.shimane.jp URL:http://www.city.unnan.shimane.jp/

【交通のご案内】

自動車●雲南吉田 I Cから三刀屋木次 I C 約30分 三次東 | C(広島県三次市)から三刀屋木次 | C 約1時間

尾道北 I C (広島県尾道市)から三刀屋木次 I C 約1時間55分 (※いずれも中国横断自動車道 尾道松江線)

鉄 道●新幹線のぞみ(東京駅~岡山駅)→伯備線特急やくも(岡山駅~松江駅)→タクシー 約7時間 新幹線のぞみ(新大阪駅~岡山駅)→伯備線特急やくも(岡山駅~松江駅)→タクシー(松江駅~) 約4時間半

飛行機●東京から出雲空港まで約1時間30分 大阪(伊丹)空港から出雲空港まで約50分

福岡空港から出雲空港まで約1時間5分 出雲空港から車で約20分

▶国塾調査人□ (単位:人)

昭和35年	昭和55年	平成12年	平成17年	平成22年
64,944	51,477	46,323	44,403	41,917

▶人口増減率(単位:%)

H22/S35	H22/S55	H22/H12	H22/H17
-35.5	-18.6	-9.5	-5.6

▶高齢者・若年者 H 率 (H22年)(単位:%)

	= 17 (4-12 - 707
高齢者比率(65歳以上)	若年者比率(15歳以上30歳未満)
32.9	11.4



あば村運営協議会

合併から10年、いま再び村がはじまる。



「合併から10年、いま再び村がはじまる」を合言葉に、住民一丸となった村づくりを再始動。合併10年の節目に、正式に「あば村(むら)」を宣言。

事例の概要

平成 17年の津山市との合併後、阿波地区では、急激に過疎化・高齢化が進行し、幼稚園の休園、小学校の閉校、ガソリンスタンドの撤退など、生活に直結する様々な課題を抱える中、「あば村運営協議会」により、地域の暮らしを支える取組が行われている。

地域コミュニティや NPO、合同会社、一般財団法人、行政などの 地域に関わる多様な主体により結成された「あば村運営協議会」は、 これまでに過疎地有償運送や除雪支援、ごみの減量、アヒル農法など の暮らしの支え合い・環境率先活動を展開してきたほか、近年では、 住民出資の合同会社を設立し、平成 26 年 6 月より、ガソリンスタン ドの運営を開始している。このほかにも、小型スーパーの運営、買い 物支援、お試し住宅による移住・定住への取組や、間伐材をチップ化し、 温泉燃料とする「木の駅プロジェクト」を本格実施するなど、複合的 運営を展開しながら、地域課題の解決に取り組んでいる。



合併 10 年の節目に、正式に「あば村(むら)」を 宣言するため、一同に集まった阿波地区のみなさん。

評価のポイント

あば村運営協議会は、岡山県津山市の旧阿波村にある任意団体である。旧阿波村は平成17年に合併し、津山市となったが、人口減少に歯止めがかからず、幼稚園が休園、小学校が閉校し、市役所の支所も出張所に縮小された。鳥取県側への道路整備がなされておらず、陸の孤島になっている。

しかし、人口減少が続く中、高齢者の足を守ろうと過疎地有償運送事業や間伐材をチップ化して温泉の燃料に使う事業や、アヒルを使った農法などにも取り組んでおり、JAが運営していたガソリンスタンドの廃止をきっかけに、住民出資で合同会社を設立し、平成26年6月からガソリンスタンドと小型スーパーの経営に乗り出した。

平成27年2月には、住民主導で自立する思いを込めて「あば村」宣言を行ったところであり、地域の存立基盤の確認と地域外への情報発信に取り組んでいる。この宣言を契機に「あば村運営協議会」の下に5つの事業部(①連合町内会=総務部、②グリーン公社=農林事業部、③NPO=環境福祉部、④合同会社=エネルギー事業部、⑤温泉・

交流館=交流発信部)からなる村役場を模した組織を整 え、地域が一体になって活性化に取り組む体制を整えた。

域外からの人材の受け入れにも積極的で、この3年間で 15世帯29人が移住してきており、地域おこし協力隊の 女性や学生なども住民と協力して町おこしに努めている。

これらの取組については、津山市からなどの補助金が事業実施の主な財源となっており、ガソリンスタンドなどを運営する合同会社の経営の安定化などの課題を抱えるものの、合併から約10年を経て「あば村」宣言を行い、「あば村」をひとつのブランドと位置付け、リーフレットやHP、フェイスブックなどを通じた情報発信に取り組んでいることは、地域内での様々な取組を総合化し、住民参加で新しい自治の在り方を模索する事例として高く評価される。

また、市の出張所を中心に宿泊・交流施設、保健福祉 センター、公民館、ガソリンスタンド、スーパーなどが 歩いていける範囲に集約しており、「小さな拠点」の先行 事例といえる。



住民出資により合同会社を設立し、撤退した ガソリンスタンドを復活。住民の、住民によ る、住民のためのガソリンスタンド。



ガソリンスタンドに併設した小型スーパーでは、食料品・日用品の販売のほか、地元スーパーのネットスーパー事業と連携した買い物支援にも取組んでいる。



山に放置された間伐材を集荷・チップ化し、温泉 燃料として利用する木の駅プロジェクト。運び 込まれた間伐材は、地域の商品券と交換される。

DATA

岡山県津山市 (つやまし)

団体名●あば村運営協議会

所在地●〒709-3951 岡山県津山市阿波1220番地

連絡先●TEL:0868-46-2002(合同会社あば村内) FAX:0868-46-2002 E-mail:info@abamura.com URL:http://abamura.com

交通のご案内】

自動車●中国自動車道津山 | Cより国道53号線、県道6号線経由で約40分

鉄 道●岡山駅よりJR津山線快速で津山駅まで約60分、津山駅からJR因美線で美作河井駅まで約40分。美作河井駅よりタクシー、もしくは市営バスで約10分

大阪駅より智頭急行特急スーパーはくとで智頭駅まで約120分、JR智頭駅からJR 因美線で美作河井駅まで約30分。美作河井駅よりタクシー、もしくは市営バスで約10分

飛行機●岡山空港からレンタカーで約2時間 鳥取空港からレンタカーで約2時間

岡山県津山市

▶国勢調査人口(単位:人)

市町村名	昭和35年	昭和55年	平成12年	平成17年	平成22年
津山市	108,977	106,684	111,499	110,569	106,788
(旧)阿波村	1,325	845	681	663	576

▶人口増減率(単位:%)

, ,	•			
市町村名	H22/S35	H22/S55	H22/H12	H22/H17
津山市	-2.0	0.1	-4.2	-3.4
(旧) 阿波村	-56.5	-31.8	-154	-13 1

▶高齢者・若年者比率 (H22年) (単位:%)

市町村名	高齢者比率(65歳以上)	若年者比率(15歲以上30歲未滿)
津山市	24.9	14.3
(旧)阿波村	38.7	10.0

長崎県南島原市

総務大臣賞

一般社団法人 南島原ひまわり観光協会

~地域が光り輝く観光地を目指して~



修学旅行の子供たちは、畑で実際に野菜がどのように作られているかを知らない子もいるため、自分の手で収穫することにより、高い達成感を生んでいる。

事例の概要

南島原市は、長い歴史の中で人々の生活によって営まれてきた、古 式ゆかしい風習や伝統文化が今も大切に受け継がれているなど、豊富 な地域資源を有しており、この地域資源を生かすべく、一般社団法人 南島原ひまわり観光協会では体験型観光を推進している。

地域住民と連携した農林漁業体験民泊事業は、平成21年度に受け 入れ家庭6軒でスタートしたが、現在では150軒を超え、国内観光 客のみではなく、台湾を中心とした海外の観光客を受け入れるなど、 交流の幅を広げている。また、この体験型観光は、観光の振興だけで はなく、雇用の促進や人的交流の拡大、人口流出の抑制に加え、宿泊 客の受け入れを行うことにより、住民自身がその土地での生活や地域 のすばらしさを再確認することにもつながるなど、地域づくりの要と なっている。



評価のポイント

平成 17 年度に島原半島南部の8町が合併して誕生し た南島原市では、合併前に一部の町にのみ設置されてい た観光協会を、合併後、あらためて設置し、体験型観光 の推進に取り組んでいる。

観光協会としてグリーンツーリズムを推進するため、 平成 20 年度から研修講座や農林漁業体験民泊の説明会 を開催し、個別に民泊の実践者の勧誘を行った結果、平 成21年度に6戸が簡易宿所営業許可を取得した。現在 では、「子ども農山漁村交流プロジェクト」の受け入れ地 域としても認定を受けており、受け入れ農漁家は、関係 者の努力によって 150 戸以上にまで増加している。

修学旅行生の受け入れについては、平成23年度の3 校に始まり、平成26年度には42校を受け入れるまで に拡大し、平成27年度においては、51校の受け入れ が予定されている。また、平成24年度からは台湾をは じめ、韓国やマレーシアなど、海外からも民泊を受け入

れている。

この民泊事業については、市も職員を観光協会に出向 させたり、県・市の雇用創出関連事業等を活用して職員 を3名配置するなどして、一体的に業務を育ててきた。 更に市では、体験民宿施設整備補助事業として、住宅の 改修補助も行っており、その実績は100戸に達している。

本事例においては、都市から離れた半島で、農業と漁 業にいそしんできた人々の持つホスピタリティが、市と観 光協会が一体となる原動力となっているとともに、旧8 町がゼロから民泊事業の取組をスタートさせ、5年ほど の間にここまで実績を上げている点が大いに評価される。



修学旅行では、海がない地域からも多くの参加があ る。漁業体験は、生きた魚を実際に釣って手に取り、 それを自分で調理する貴重な体験となっている。



わずか 1 泊の宿泊でも、見ず知らずの家庭の家 族の一員となった貴重な時間は、非常に充実した 時間となり、最後はお互いに涙のお別れとなる。



国内の参加者だけではなく、海外の方にも多く利用し ていただいており、日本の田舎暮らしを体験すること で、日本に親戚ができたような感覚が生まれている。

DATA

長崎県南島原市(みなみしまばらし)

団体名●一般社団法人 南島原ひまわり観光協会

所在地●〒859-2412 長崎県南島原市南有馬町乙1395番地(有馬キリシタン遺産記念館2F)

連絡先●TEL:0957-65-6333 FAX:0957-65-6336

E-mail:kankou@himawarinet.ne.jp URL:http://himawari-kankou.jp/

【交通のご案内】

自動車●長崎自動車道諫早 I Cより80分

鉄 道●JR博多駅より諫早駅まで90分(諫早駅にて島原鉄道乗換)

島鉄諫早駅より島原駅まで70分

島原駅より南有馬庁舎前まで島鉄バスで60分 降車後徒歩10分

飛行機●長崎空港から車で約120分



▶国勢調査人口(単位:人)

昭和35年	昭和55年	平成12年	平成17年	平成22年
70,549	66,556	57,045	53,884	50,353

▶人口増減率(単位:%)

H22/S35	H22/S55	H22/H12	H22/H17
-28.6	-24.3	-11.7	-6.6

▶高齢者・若年者比率 (H22年) (単位:%)

高齢者比率(65歳以上)	若年者比率(15歳以上30歳未満)
32.2	12.6

福島県三島町

般社団法人 IORI倶楽部

地域と共に生き、「住みつなぐ」ための仕組みづくり



地域の木材を活かした住まいの提案を行うためのコンセプトハウスを建設。薪ストーブを囲み今後の活動について話が弾む会員。

事例の概要

一般社団法人 IORI 倶楽部は、地域の山から産出される木材資源を 持続可能な形で最大限に活用していくことを主眼に、育林家や会津地 域の建築、設計、木材加工等の様々な小規模事業者が幅広く連携しな がら、互いに切磋琢磨し合う研鑽の場として活動をスタートさせた。

現在では、農家やモノづくりの職人、教師、学生、専門家やアーティ ストなど、多彩な能力や多様な考えを持った人々と連携を取りながら、 「地域の人々の持続可能で豊かな暮らしの実現」と「時代を切り開く新 しいライフスタイルの創造」に取り組んでいる。

具体的には、会津材の特徴と地元の伝統技術を活かした木造コンセ プトハウスの設営・運営や古民家をシェアオフィスとして再生し、中 山間地域にベンチャー企業の進出を図るとともに、定住を促進させる など、個々の専門性を活かしながら過疎地域共通の困難な問題に正面 から取り組んでいる。



一般社団法人 IORI 倶楽部のみなさん

【評価のポイント

三島町をはじめとする奥会津地域は、森林面積の割合 が高い地域であるが、当該地域を含む県内の林業就業者 数は、昭和60年から平成17年までの20年間で6割 も減少している。また、三島町の空き家率は年々高まる 一方であり、町内には約100戸もの空き家が存在して いる。

このような状況の中、IORI 倶楽部では、奥会津の山の 力を活かし、里の生活を支えるため、「地域と共に生きる ための持続可能なライフスタイルを創造する」ことを目 的として、独自の板倉工法を活かした交流スペースの設 置や古民家のリノベーション事業などを進めながら、地 域内外の人々との交流を深める活動を展開している。

地元温泉の脇に設置した交流スペース「つるの IORI」 は、独自の板倉工法を活かした建物であり、飲食や交流 サロンとして活用されており、地産地消の料理を提供す る新たな交流の拠点となっている。

また、空き家の増加に歯止めをかけるために古民家を リノベーションし、貸し出しており、「清匠庵」と名づけ られた古民家オフィスには、東京からIT系ベンチャー 企業が進出・入居している。こうした企業のネットワー クにより、IT系ベンチャー企業や有志が短期滞在する など、IORI 倶楽部のメンバーや地元住民との交流の促進 が図られている。

本事例は、奥会津の山林資源を、新たなライフスタイ ルの発信とつなげながら魅力として伝え、産業化・定住 振興までを視野に入れた取組が幅広く行われている点が 評価された。



女性のためのアートプログラム: 地域に点在する子育てや暮ら しの安寧を願うための石仏やお堂をフィールドとした、女性向 けのアートプログラムを開催し、世代を超えた交流を行った。



端で交流会を行い、互いの国の歴史や文化について語り合った。



アーティストインレジデンス: 北欧からアーティストを招へい 100年杉の伐倒見学会: 樹齢 100年を超える して会津での滞在制作と展覧会を開催した折に、農家の囲炉裏 杉の木の伐倒を、会津の山での切り旬である3月 に、一般の方を対象とした研修会として開催した。

DATA

福島県三島町 (みしままち)

団体名●一般社団法人 IORI倶楽部

所在地●〒969-7406 福島県大沼郡三島町大字早戸字湯ノ平687番地

連絡先●TEL:080-1688-9643

E-mail:iorikurabu@gmail.com

【交通のご案内】

自動車●磐越自動車道 会津坂下 I Cより約30分

関越自動車道 小出 I Cより約140分(冬期間通行不可)

鉄 道●東北新幹線を利用する場合

郡山駅から会津若松駅まで約1時間5分(JR磐越西線) 会津若松駅からは早戸駅まで約1時間30分(JR只見線)



▶国勢調査人口(単位:人)

昭和35年	昭和55年	平成12年	平成17年	平成22年
5,803	3,389	2,474	2,250	1,926

▶人口増減率(単位:%)

H22/S35	H22/S55	H22/H12	H22/H17
-66.8	-43.2	-22.2	-14.4

▶高齢者・若年者比率 (H22年) (単位:%)

高齢者比率(65歳以上)	若年者比率(15歳以上30歳未満)
46.8	7.1

広島県三次市

田幸ふるさとランチグループ

「ふるさとランチ」が結ぶ地域と子ども達



学校が生産者の方を招待する「感謝の集い」では、子どもたちが生産者の方々と交流し、直接、感謝の想いを伝えている。

事例の概要

三次市では、平成 15 年から学校給食に地元で生産した食材を使用 する「ふるさとランチ」事業を開始したものの、様々な問題から継続 が不可能となっていた。

しかしながら、この事業に関わっていた田幸地区の生産者の方々の 「せっかく始めた地産地消の取組をやめてしまうのはもったいない」、 「地域の子どもたちに自分の作った野菜を食べてもらいたい」という強 い思いを、住民自治組織である田幸地区町内会連合会が受け止め、新 たな食材供給体制の構築に着手し、平成17年に「田幸ふるさとラン チグループ」を結成した。

地域の食と農を結び付け、学校給食に地元の食材を活用し、地域内 循環のしくみを作り、子どもたちの食農教育と郷土愛の醸成を図って いる。



田幸ふるさとランチグループのみなさん

【評価**の**ポイント

広島県の北部に位置する三次市の田幸地区は、三次市 全体の 2.7%に当たる 1,490 人、580 世帯 (平成 27 年5月1日現在)が暮らす自然豊かな中山間地域である。

三次市では、平成15年から学校給食に地元の農作物 を取り入れる「ふるさとランチ」事業などの食育推進計 画に取り組んでいたが、食材の安定供給や経費の確保な ど様々な問題により「ふるさとランチ」事業の継続が不 可能となった。

このような中、この事業に関わっていた田幸地区の生産 者の方々の「せっかく始めた地産地消の取組をやめてし まうのはもったいない」、「地域の子どもたちに自分の作っ た野菜を食べてもらいたい | という強い思いを、住民自 治組織である田幸地区町内会連合会が受け止め、「田幸ふ るさとランチグループ」を結成し、住民自治組織が中心 となった行政に頼らない食材供給体制の構築に着手した。

学校給食に使用する野菜を安定的に供給するため、生 産者が互いに野菜の栽培方法を教え合ったり、講師を招

いての研修などに取り組んだ。このような条件整備の成 果が、現在の地域食材の使用比率約57%という驚異的 な数字に表れている。また、生産者自身が学校に直接野 菜の搬入を行ったり、子どもたちが学校に生産者を招い て「感謝の集い」を行うなど、顔の見える交流が、高齢 の農業従事者の生産意欲や生きがいを生み、子どもたち の地域への愛着心の醸成につながっている。

本事例は、一度は廃止の危機に瀕した市の「ふるさと ランチ」事業を田幸地区の生産者と住民自治組織の方々 の協働により、新たな供給体制が構築され、地域への強 い思いと高い自主性により、10年という長きにわたっ て事業を継続してきた点が評価された。

今後は、農業従事者の高齢化、後継者不足といった課 題を乗り越え、生産者、住民自治組織及び学校のそれぞ れが主体的に行っている現在の取組が、コミュティビジ ネスという要素を持って更なる広がりと発展性を持ち、 地域内に一層の好循環が生まれることを期待したい。



雨の日も雪の日も、子どもたちの笑顔と元気 のために、毎朝、新鮮な野菜を生産者自身で 調理場に届けている。



地域の野菜をふんだんに使った給食は、愛情 「感謝の集い」など、子どもたちとの顔が見 満点・栄養満点。子どもたちはほとんど残さ ず食べている。



える交流が生産者の生きがいにつながってい

DATA

広島県三次市 (みよしし)

団体名●田幸ふるさとランチグループ

所在地●〒729-6211 広島県三次市大田幸町342-5 田幸コミュニティセンター内

連絡先●TEL:0824-66-1162 FAX:0824-66-1162 E-mail:takoh@m-city.jp

【交通のご案内】

自動車●山陽自動車道 広島 | Сから中国縦貫自動車道経由で大阪方面へ約1時間(三次 | С下車) 中国横断自動車道尾道松江線 尾道北 | Cより松江方面へ約50分(三次東 | C下車) 国道54号 広島市より約1時間45分

鉄 道●JR広島駅からJR三次駅まで約1時間50分(快速で約1時間15分)

飛行機●羽田空港から広島空港まで約1時間30分 広島空港から国道375号経由で約1時間30分



▶国勢調査人口(単位:人)

昭和35年	昭和55年	平成12年	平成17年	平成22年
83,030	63,582	61,635	59,314	56,605

▶人口増減率(単位:%)

H22/S35	H22/S55	H22/H12	H22/H17
-31.8	-11.0	-8.2	-4.6

▶高齢者・若年者比率 (H22年) (単位:%)

高齢者比率(65歳以上)	若年者比率(15歳以上30歳未満)
31.4	11.3

全国過疎地域 自立促進連盟 会長賞

五名活性化協議会

「五名に根差した、五名愛に満ちた五名活性化」



事例の概要

五名地区は、今なお隣近所で互いに助け合う風土が残っており、少子・高齢化による人口減少についても住民間で危機感を共有していた。 そのような中、小学校が廃校となったことを受け、地区を更に盛り上げようと、地域の有志が中心となり、五名活性化協議会を設立し、地域の活性化に取り組んでいる。

毎年お盆時期に開催される「五名ふるさとまつり」は、里帰りした 人と地域の人とが交流を深める場になっている。また、廃校となった 小学校の文化祭を協議会が引き継ぎ、「山びこコンサート」として開催 することで、地区内外との交流人口の拡大につながっている。

更に、「里山活性化プロジェクト」では、里山の整備の際に伐採した木材の利用・販売や、駆除したイノシシをジビエとして販売することで収入を得る手法を確立し、地域活動を持続可能なものとするなど、いつまでも住み続ける環境をつくるには何が必要なのかを地域住民みんなで考えながら、地域の課題解決に取り組んでいる。



五名活性化協議会のみなさん

評価のポイント

東かがわ市の五名地区は、昭和の合併以前の旧村であり、平成26年現在で146世帯312人が暮らしている。

平成 13 年に高松市の商店街で開催された展示会で、五名地区の特産品が高い評価を受けたことをきっかけに、女性たちが旧郵便局舎を活用し、「ふるさとの家」の運営を開始した。続いて、平成 17 年の五名小学校の廃校によって住民の間に地区の存続に対する危機感が高まり、連合自治会・ふるさとの家・老人会・山村クラブ・女性部で五名活性化協議会を設立し、分担と連携の上に活動を継続してきた。

中でも、五名3大祭りと呼ばれる「五名ふるさと祭り」 (旧盆の夏祭りを盛大にしたイベントで、里帰りした人と の交流の場となっている。)、「やまびこコンサート」(廃校 となった小学校の文化祭を引き継ぎ、合唱コンサートと して開催。)、「いのしし祭り」(ふるさとの家記念イベント で、猪の丸焼きなどが振る舞われる。) は、五名活性化協 議会が中心となって開催する大きな交流イベントである。 このほか、移住者(陶芸家、木工家、イラストレーターなど)が五名地区の観光マップの作成を提案し、完成させるなど、積極的に活動に参加している。また、古民家の改修や獣害の原因となるイノシシを捕獲・解体処理し、ジビエとして販売している。

更に、連合自治会と山村クラブの有志で里山活性化プロジェクトを結成し、居住地の近くの雑木林をイノシシ対策として伐採し、獣害の緩和に資するとともに薪炭の製造も行っており、販売の体制が整いつつある。

このように、山間に散らばる小集落からなる五名地区で、構成員がそれぞれ得意分野を活かした部会活動を行いながら、お互いの意思の疎通をうまく行い、住民の力を結集して10年を超える活動を発展的に継続している点が大きく評価される。

また、本事例は、集落ネットワーク圏形成の好例とも なり得る事例でもある。



荒れた里山を整備する「里山活性化プロジェクト」: イノシシやサルなどの獣害対策とともに、伐採した木材の利用・販売で新たなビジネスを創造。



旧郵便局のレトロな木造の建物「ふるさとの家」: 毎週土曜日、五名の朝採り野菜、手作り惣菜など を販売。地域内外の交流の場として賑わっている。



ふるさとの家記念イベント&いのしし祭り:毎年12 月に開催する「ふるさとの家」の周年記念イベント。 自然薯の収穫祝いと、イノシシの丸焼きが日玉。

DATA

香川県東かがわ市(ひがしかがわし)

団体名●五名活性化協議会

所在地●〒769-2715 香川県東かがわ市五名1718

連絡先●TEL:0879-29-2832(ふるさとの家内) FAX:0879-29-2832(ふるさとの家内) E-mail:matsukata@mx81.tiki.ne.jp

交通のご案内】

自動車●四国横断自動車道 高松自動車道 白鳥大内 I C から約40分 四国横断自動車道 徳島自動車道 土成 I C から約40分

鉄 道●JR高徳線高松駅から三本松駅まで約30分 三本松駅から路線バスで約40分

飛行機●高松空港からリムジンバスで高松駅まで約40分 JR高徳線高松駅から三本松駅まで約30分 三本松駅から路線バスで約40分



▶国勢調査人口(単位:人)

昭和35年	昭和55年	平成12年	平成17年	平成22年
44,428	43,110	37,760	35,929	33,625

▶人口増減率 (単位:%)

H22/S35	H22/S55	H22/H12	H22/H17
-24.3	-22.0	-11.0	-6.4

▶高齢者・若年者比率 (H22年) (単位:%)

高齢者比率(65歳以上)	若年者比率(15歳以上30歳未満)
33.9	10.7

鹿児島県垂水市

大野地区公民館

「大野はこうありたい

\sim 10年計画を活かした大野づくり \sim \parallel



地区手作りの祭りである「大野原いきいき祭り」会場風景。毎年地区住民の 10 倍以上の来場者で賑わう。つらさげ芋を中心に、地区の特産品などを販売。

事例の概要

垂水市の中山間地に位置する大野地区は、市内全9地区のモデル地 区として、地区住民が検討を重ね、平成22年度に地域振興計画「大 野づくり計画」を作り上げた。この計画の中では、「わたしたちは大野 の人をふやしたい(住む人・来る人)」を一番の願いとして掲げており、 この目標に向かって住民自らが行動し、地区が抱える人口減少の課題 に立ち向かっている。

大野地区公民館では、特産品として定着してきた「つらさげ芋」を 目玉に、地域住民の手作りのイベントである「大野原(うのばい)い きいき祭り」を開催し、地域に人を呼び込んでいるほか、地域の魅力 に惹かれた若者を受け入れるため、空き家を活用した定住の促進にも 取り組むなど、「人をふやしたい」という地区の大きな目標に向かって 前進している。



大野地区公民館のみなさん

【評価**の**ポイント

大野地区は、大正3年に発生した桜島噴火の被災者が 入植した開拓村である。気候を生かした農林畜産業が盛 んな地域で、現在は約80世帯が暮らしている。平成に 入った頃から少子高齢化による影響が徐々に顕在化し、 平成 18年には大野小・中学校が閉校になるなど、人口 減少の影響を受けていた。

このような中、垂水市では、第4次総合計画に「市民 との協働のまちづくり」を掲げ、地区公民館単位での地 域振興計画の策定を目指していた。そこで、市は旧来か ら住民活動が活発であった大野地区にモデル地区として 計画の策定を打診し、これを受けて「自分たちが暮らす 地区がどうありたいか」について地区住民が話し合いを 重ね、2年7か月の年月をかけて地域住民の思いが込め られた「大野づくり計画」の策定に至った。

大野づくり計画の計画期間は 10 年間であり、その中 で「わたしたちは大野の人をふやしたい(住む人・来る 人)」という地区住民の一番の願いが掲げられており、そ の実現に向けた取組が行われている。

こうした中で、平成22年から開始した「大野原(うのばい) いきいき祭り」は、特産品のつらさげ芋や地域の農産物を販 売する年に一度の物産市であり、毎年 1,500 人もの人が訪 れている。この「つらさげ芋」は、サツマイモを一か月以上 寒風にさらし、より甘くさせた大野地区伝統の保存食であり、 大野地区では生産体制の拡大やブランド化を目指している。

また、市のまちづくり交付金を活用した空き家のリ フォーム事業による定住の促進や、大野地区、垂水市及び 鹿児島大学が連携し、廃校となった小・中学校に「自然学校」 を設置することにより、環境教育を通じた、大学生、児童 生徒、地域住民及び一般市民の体験学習の場を設けている。

このように、本事例は、地区住民が策定した「大野づ くり計画」に基づき、その目標に向かって主体的に取り 組んでいる点が評価された。つらさげ芋のブランド化な どの取組を始めとして、大野地区の今後の更なる活動の 広がりにも期待したい。



大野地区ではからいも生産組合を立ち上げ、共同 管理している。つらさげ芋の増産や貯蔵施設が整



集落内の空き家を住民の力で改修、大野への移住を決めた市 外出身の若者延べ5名を受け入れている。県・市の支援事業 祭では、地域住民に加え、鹿児島大学の現役学生が伝統の 備されたことによる安定した供給が可能になった。 を活用し、平成24·25·27年度で3軒のリフォームを完了。



毎年秋に地区内の大羽重(おおばえ)神社で行われる豊年 奉納棒踊りの練習を重ね、多くの来訪者の前で披露する。

DATA

鹿児島県垂水市(たるみずし)

団体名●大野地区公民館

所在地●〒891-2104 鹿児島県垂水市田神3688番地

連絡先●TEL:0994-32-0156(大野地区公民館別館) FAX:0994-35-0230 E-mail:t_onoesd@city.tarumizu.lg.jp URL:http://www.unobai.com/

【交通のご案内】

自動車●九州自動車道 溝辺鹿児島空港 | Сから約1時間30分 国道220号 垂水市役所から約20分



▶国勢調査人口(単位:人)

昭和35年	昭和55年	平成12年	平成17年	平成22年
32,721	24,179	20,107	18,928	17,248

▶人口増減率(単位:%)

H22/S35	H22/S55	H22/H12	H22/H17
-47.3	-28.7	-14.2	-8.9

▶高齢者・若年者比率 (H22年) (単位:%)

高齢者比率(65歳以上)	若年者比率(15歳以上30歳未満)
35.0	10.3



平成2~26年度 過疎地域自立活性化優良事例表彰

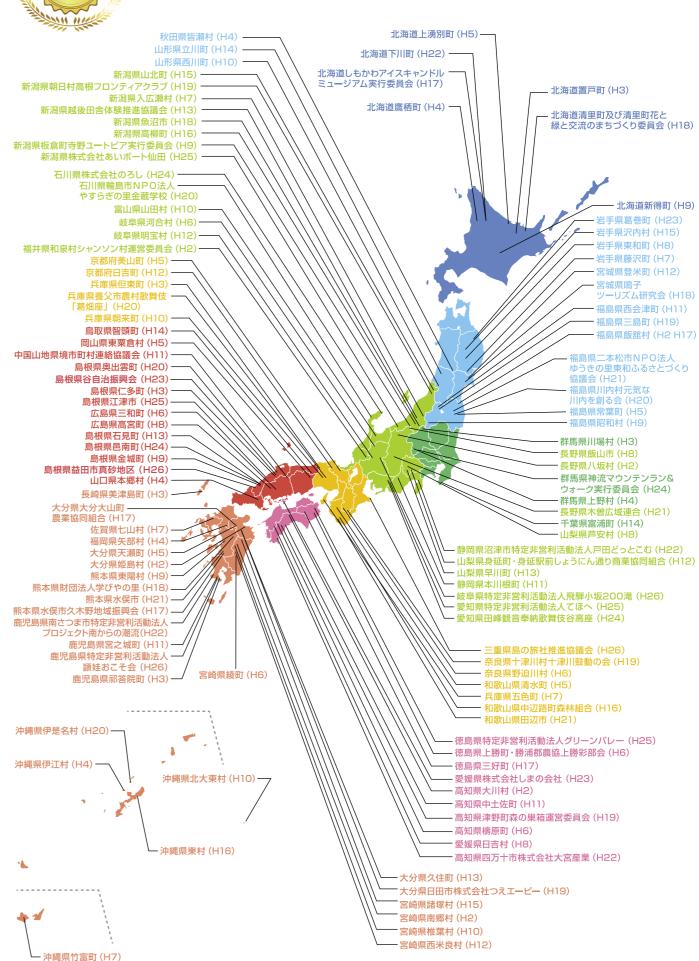
総務大臣賞 受賞団体一覧 (平成12年度までは、国土庁長官賞)

年度 都当的県 団体名 市町村等名 平成2年度 福島県 福井県 長野県 高知県 宮崎県 宮崎県 日本町 長藤県県 長藤県 長藤県県 長藤県県 長藤県県 長藤県県 長藤県県 長藤県県			心切入丘貝 义具凹件	見い※
福井県 和泉村シャンノン村連営委員会 和泉村 長野県 大川村 大分県 姫島村 四原町 世島村 日本町	年度	都道府県	団体名	市町村等名
福井県 和泉村シャンノン村連営委員会 和泉村 長野県 大川村 大分県 姫島村 四原町 世島村 日本町	平成2年度	福島県	飯舘村	
高知県 大川村 坂島村 一次 一次 一次 一次 一次 一次 一次 一			和泉村シャンソン村運営委員会	和泉村
大分県 南郷村 南郷村 下級3年度 南郷村 下級3年度 下級3年度 日本町 日本		長野県	八坂村	
密崎県 南郷村 一次 1		高知県	大川村	
平成3年度 北海道 群馬県 兵庫県 長崎県 鹿児島県 画有町 美津島町 鹿児島県 14本 経際町 平成4年度 北海道 福島県 森岡県 沖縄県 大野村 田口県 福島県 京都府 和歌山県 京都府 和歌山県 京都府 和歌山県 京都府 和歌山県 大分県 上湧別町 海東東倉村 大分県 西山県 京都府 新別県 高島県 高知県 医崎県 神縄県 大沙県 野迫川村 三和町 上勝町 勝浦郡農協上勝彩部会 梼原町 宮崎県 神線県 ア成7年度 平成7年度 岩手県 新別県 長佐賀県 大分県 藤次町 新原町 宮崎県 沖縄県 大公田町 上勝町 勝浦郡農協上勝彩部会 梼原町 宮崎県 大の広部町 一大佐賀県 大佐賀県 大佐賀県 大佐賀県 大佐賀県 大佐賀県 大佐賀県 中田山野県 長野県 高宮町 愛媛県 東和町 一は山村 竹宮町 一大田町 一大地町 東陽川県 海路県 東田川町 二田田村 東田川町 二田田村 東田川町 本城倉町 本城倉町 本城町 本城倉町 本山根町 本山根町 本山田村 中国山世県境市市佐町 宮之城町 本山田村 中国山世県境市市佐町 宮之城町 本山田村 中国山世県境市市佐町 宮之城町 本山田村 中国山世県境市町村連絡協議会 高之と城町 本山田村 中国山世県境市町村連絡協議会 高大田町 本川田村 中国山世県境市町大道路協議会 高大田町 本川田村 中国山世県境市町大道路協議会 高大田町 本田町 本田町 本田町 本田町 本田町 本田町 本田町 本		大分県	姫島村	
平成3年度 北海道 群馬県 兵庫県 長崎県 鹿児島県 画有町 美津島町 鹿児島県 14本 経際町 平成4年度 北海道 福島県 森岡県 沖縄県 大野村 田口県 福島県 京都府 和歌山県 京都府 和歌山県 京都府 和歌山県 京都府 和歌山県 大分県 上湧別町 海東東倉村 大分県 西山県 京都府 新別県 高島県 高知県 医崎県 神縄県 大沙県 野迫川村 三和町 上勝町 勝浦郡農協上勝彩部会 梼原町 宮崎県 神線県 ア成7年度 平成7年度 岩手県 新別県 長佐賀県 大分県 藤次町 新原町 宮崎県 沖縄県 大公田町 上勝町 勝浦郡農協上勝彩部会 梼原町 宮崎県 大の広部町 一大佐賀県 大佐賀県 大佐賀県 大佐賀県 大佐賀県 大佐賀県 大佐賀県 中田山野県 長野県 高宮町 愛媛県 東和町 一は山村 竹宮町 一大田町 一大地町 東陽川県 海路県 東田川町 二田田村 東田川町 二田田村 東田川町 本城倉町 本城倉町 本城町 本城倉町 本山根町 本山根町 本山田村 中国山世県境市市佐町 宮之城町 本山田村 中国山世県境市市佐町 宮之城町 本山田村 中国山世県境市市佐町 宮之城町 本山田村 中国山世県境市町村連絡協議会 高之と城町 本山田村 中国山世県境市町村連絡協議会 高大田町 本川田村 中国山世県境市町大道路協議会 高大田町 本川田村 中国山世県境市町大道路協議会 高大田町 本田町 本田町 本田町 本田町 本田町 本田町 本田町 本			南郷村	
群馬県 月曜県 (但東町 1	平成3年度			
兵庫県 長崎県 鹿児島県 花が田県 神縄県 中成5年度 七海道 水田県 ・ 本部村 福岡県 ・ 本部村 福岡県 ・ 本部村 福岡県 ・ 本部村 福岡県 ・ 本部道 ・ 福島県 ・ 京本町 ・ 京都町 ・ 京都町 ・ 京都町 ・ 京都町 ・ 京都町 ・ 京都町 ・ 京都町 ・ 下成6年度 ・ 奈良県 ・ 京都町 ・ 京都県 ・ 高知県 ・ 高知県 ・ 高知県 ・ 高知県 ・ 高知県 ・ 高数川県 ・ 大分県 ・ 下成7年度 ・ 一本の6年度 ・ 一本の6年度 ・ 一本の6年度 ・ 一本の6年度 ・ 一本の6年度 ・ 一本の6年度 ・ 一本の6年度 ・ 一本の6年度 ・ 一本の6年度 ・ 一本の7年度 ・ 一本の7年度	17,700 17,2			
島根県 長崎県 鹿児島県 大半海道 鷹橋町 平成4年度 北海道 孫秋田県 福岡県 (神種県 (神種県) (中江村) 古瀬村 (神種県) (中江村) 平成5年度 北海道 福島県 京都府 和歌山県 大分県 上湧別町 高家府 美山町 和歌山県 東栗倉村 大分県 「東東台村 天瀬町 平成6年度 岐阜県 奈都府 (新政県 (新知県) (本島県 高知県 (本島県 新潟県 長藤県 (佐賀県 中成7年度 戸田村 (佐賀県 (大田村) (佐賀県 (大田県) (佐賀県 (大田県) (佐賀県 (大田県) (佐賀県 (大田県) (佐賀県 (大田県) (佐賀県 (大田県) (佐賀県 (大田県) (佐賀県 (大田県) (佐賀県 (大田県) (佐賀県 (大田県) (佐賀県 (大田県) (佐賀県 (大田県) (大田田村) (大田県) (大田) (大田県) (大田県) (大田県) (大田県) (大田県) (大田県) (大田県) (大田県) (大田県) (大田県)				
長崎県 度児島県 花客院町 北海道 應格町 花客院町 平成4年度 北海道 群馬県 上野村 出口県 本郷村 福岡県 矢部村 福岡県 矢部村 神縄県 伊江村 洋縄県 伊江村 神縄県 ア成5年度 花海市 海歌山県 東東倉村 天瀬町 京都府 和歌山県 東東倉村 天瀬町 「京都府 新山県 東東倉村 大人県 天瀬町 「四山県 天瀬町 「四山県 東東倉村 大人 東京瀬町 「四山県 京都県 持原町 「宮崎県 接町 ア成7年度 新潟県 上勝町・勝浦・勝利・ 日本 大田町 佐賀県 大田町 佐賀県 七山村 神縄県 竹宮町 「中国山地県 方田町 「石島県 高宮町 愛媛県 日吉村 新得町 田和村 長野県 飯山市 広島県 高宮町 愛媛県 日吉村 新得町 田和村 新得町 田和村 新得町 田和村 新得町 田和村 東陽村 東陽村 東陽村 東陽村 東陽村 東陽村 東陽村 東陽村 東陽村 東陽				
鹿児島県 不答院町				
平成4年度 北海道 鷹橋町 秋田県 古瀬村 群馬県 上野村 山口県 本郷村村 福岡県 午部村 沖縄県 伊江村 平成5年度 北海道 上湧別町 有器県 東東倉村 大分県 天瀬町 平成6年度 岐阜県 東東東倉村 大分県 天瀬町 平成6年度 野2川村村 広島県 三和町 徳島県 上勝町・勝浦郡農協上勝彩部会 高知県 大原町 藤沢町 新潟県 大庫県 五色町 佐賀県 九山村村 中連県 七山村村 中産県 七山村村 中宮県 大山村町 山泉県 芦安村 長野県 飯山市 広島県 野2月 東の日 大田町 東の日 大田町 東京部 東原村 中の日 大田町 東京部 東京部村 東京部 東京部村 東京部 東京部 東京部 東京部				
秋田県 皆瀬村 上野村 山口県 本郷村 福岡県 矢部村 沖縄県 伊江村 上湧別町 福島県 京都府 美山町 東粟倉村 大分県 天瀬町 下成6年度 岐阜県 河合村 野迫川村 三和町 (表島県 高島県 大が原則 三和町 (表島県 大海町 下成6年度 野迫川村 下成6年度 野迫川村 下成6年度 野山川村 下成6年度 大海道 東和町 下成7年度 岩手県 下成3町 下成8年度 岩手県 下成10年度 上勝町・勝浦郡農協上勝彩部会 下成3年 大の瀬村 下成3町 下成3年 下成3年 下成3年 下成3年 下成3年 下成3年 下成3年 下成3年 下成4年 下成5町 下成5町 下成5町 下成5町 下成5町 下成5町 下成5町 下成5町 下成5両 下成5両町 下成5両町 下成5両町 下成5両町 下成5両町 下成10年度 本の前町 下成10年度 本の前町 下成6両県 東原村 中国川町 日本町 中国川町 下成3年間 中国川町 日本町 中国川町 下成5両県 下成6両県 下成6両県 下成5両町 下面5両町 下面5両町 下面5両町 下面5両町 下面5両町 下面5両町 下	平成4年度			
群馬県 山口県 本郷村 福岡県 沖縄県 伊江村 沖縄県 伊江村 平成5年度 和歌山県 京都府 和歌山県 京都府 和歌山県 同山県 東栗倉村 大今県 天瀬町 平成6年度 校阜県 郭合村 奈良県 平成6年度 藤島県 高知県 高知県 高知県 東東和町 佐賀県 竹倉町 佐賀県 竹倉町 佐賀県 竹倉町 佐賀県 竹倉町 佐賀県 竹倉町 安域県 田和町 佐賀県 竹倉町 東東和町 上勝町・勝浦郡農協上勝彩部会 高知県 東東和町 佐賀県 竹宮町 平成8年度 岩手県 東和町 大倉町 長野県 高宮町 三村 安域県 田和村 新潟県 最初県県 第海県 田和村 新潟県 東陽村 田田村 兵庫県 第潟県 東陽村 中国山田村 兵庫県 南宮県 中本が11年度 高宮県 東田市 中国山地県境市町村連絡協議会 中土佐町 宮之城町 東別県 東田丁 中国山地県境市町村連絡協議会 中土佐町 宮之城門 東別県 東田丁 中国山地県境市町村連絡協議会 中土佐町 宮之城町 東川島県 平成12年度 宮城県 山梨県 東田丁 本川根町 中国山地県境市町村連絡協議会 中土佐町 宮之城町 宮之城町 宮之城町 東川島県 平成12年度 宮城県 山梨県 東田丁 本川根町 中国山地県境市町村連絡協議会 中土佐町 宮之城町 宮之城町 宮之城町 東川県東市 東川県県 東田丁 本川根町 中国山地県境市町村連絡協議会 中土佐町 宮之城町 宮之城町 宮上が町 宮上が町 宮上が町 宮上が町 宮上が町 宮上が町 宮上が町 宮上が				
山口県 本郷村				
福岡県				
沖縄県 伊江村 平成5年度 北海道 上湧別町 福島県京都府 美山町 和歌山県東京都府 大人町 大分県天瀬町 天瀬町 平成6年度 岐阜県奈良県 万倉村 奈良県 万倉川村 広島県 奈良県 万倉川村 広島県 高知県 後町 三和町 日本				
平成5年度 北海道 上湧別町 福島県 京都府 和歌山県 同山県 大分県 奈良県 奈良県 「高島県 高島県 高知県 高知県 宮崎県 平成7年度 大分県 奈良県 一大勝町・勝浦郡農協上勝彩部会 病原町 宮崎県 老手県 所潟県 大佐賀県 大佐賀県 大佐賀県 大佐賀県 大田村 (大京賀県 大田村 大海道 大田村 (大海道 高宮町 受媛県 平成9年度 上勝町・勝浦郡農協上勝彩部会 病原町 一大山村 大田高町 大田山村 大田高町 一大山村 大田高町 大田田村 一大山村 大田高町 一大山村 大田高町 一大山村 大田高町 一大山村 大田高町 一大山村 大田高町 一大山村 大田高町 一大山村 大田高町 一大海道 石高宮町 一大湖道 石高宮町 一大田村 「大田田村 「大田田村 「大田田村 「大田県 「大田川町 「大田川町 「大田川町 「大田県 「大田川町 「大田県 「大田川町 「大田県 「大田川町 「大田川町 「大田川町 「大田川町 「大田川町 「大田川町 「大田県 「大田川町 「大田川町 「大田川町 「大田川町 「大田川町 「大田県 「大田川町 「大田県 「大田川町 「大田県 「大田川町 「大田県 「大田川町 「大田県 「大田川町 「大田川町 「大田県 「大田川町 「大田川町 「大田県 「大田川町 「大田県 「大田川町 「大田県 「大田県 「大田川町 「大田川町 「大田川町 「大田川町 「大田川町 「大田川町 「大田県 「大田川町 「大田県 「大田川町 「大田川町 「大田川町 「大田川町 「大田県 「大田川町 「大田川町 「大田川町 「大田川町 「大田川町 「大田川町 「大田川町 「大田川町 「大田川田村 「大田県 「大田県 「大田県 「大田川田村 「大田県 「大田県 「大田川町 「大田川町 「大田川田村 「大田県 「大田川町 「大田川田村 「大田県 「大田川田村 「大田県 「大田川田村 「大田県 「大田川田村 「大田県 「大田川田村 「大田県 「大田川田村 「大田県 「大田川田村 「大田県 「大田川田村 「大田県 「大田川田村 「大田県 「大田川田村 「大田川田村 「大田川田村 「大田県 「大田川田村 「大田県 「大田川田村 「大田川田村 「大田県 「大田川田村 「大田県 「大田川田村 「大田県 「大田川田村 「大田川田村 「大田県 「大田川田村 「大田県 「大田川田村 「大田県 「大田川田村 「大田県 「大田県 「大田県 「大田川田村 「大田県 「大田県 「大田県 「大田県 「大田県 「大田県 「大田県 「大田県				
福島県 常葉町 京都府 美山町 和歌山県 東栗倉村 大分県 天瀬町 阿山県 東栗倉村 大分県 天瀬町 河合村 奈良県 阿自川村 広島県 三和町 徳島県 藤原町 密崎県 移町 五色町 佐賀県 九広瀬村 五色町 佐賀県 九山村 沖縄県 竹宮町 第安村 長野県 飯山市 広島県 目吉村 知名と 新潟県				
京都府 和歌山県 河山県 東栗倉村 大分県 天瀬町 四山県 東栗倉村 大分県 天瀬町 平成6年度 岐阜県 河合村 奈良県 野迫川村 広島県 三和町 徳島県 高知県 参町 平成7年度 岩手県 新潟県 人広瀬村 兵庫県 七山村 沖縄県 竹富町 佐賀県 七山村 沖縄県 竹富町 平成8年度 岩手県 東和町 ム製県 長野県 飯山市 広島県 高宮町 愛媛県 日吉村 和湯県 大広嶋門 報島県 新潟県 東和町 山梨県 長野県 の山市 広島県 東和町 「富島県 新潟県 東和町 「富島県 新潟県 東和町 「富島県 新潟県 東和町 「富島県 東和町 「富島県 新潟県 東和町 「富島県 新潟県 東和町 「富島県 新潟県 東部村 田九戸県 「富山県 東陽村 平成10年度 コルド県 コルド県 コルド県 コルド県 コルド県 コルド県 コルド県 コルド県	半成5年度			
和歌山県			11.21.4	
四山県 東粟倉村 天瀬町 下成6年度 岐阜県 河合村 河合村 京良県 万名村 万名県 万名に		京都府	美山町	
大分県 天瀬町 平成6年度 岐阜県 奈良県 野迫川村 広島県 三和町 徳島県 上勝町・勝浦郡農協上勝彩部会 高知県 綾町 宮崎県 接町 平成7年度 岩手県 藤沢町 新潟県 入広瀬村 兵庫県 七山村 佐賀県 七山村 沖縄県 竹宮町 東京里県 飯山市 広島県 高宮町 愛媛県 日吉村 平成9年度 北海道 福島県 新得町 福島県 新得町 高根県 大庫陽村 東京村 金城町 東京村 東陽村 平成10年度 山形県 富山県 北大東村 中国県 本川根町 富崎県 本川根町 東崎県 本川根町 東崎県 本川県 東京村 東京市 東京村 東京市 東京村 東京市 東京村 東京市 東京市 東京市 東京市 東		和歌山県	清水町	
平成6年度 岐阜県		岡山県	東粟倉村	
奈良県 野迫川村		大分県	天瀬町	
広島県 徳島県 上勝町・勝浦郡農協上勝彩部会	平成6年度	岐阜県	河合村	
徳島県 上勝町・勝浦郡農協上勝彩部会 病原町 宮崎県 接町 接町 接町 接町 接町 を町 大広瀬村 兵庫県 大丘瀬村 大直町 大道町 大		奈良県	野迫川村	
高知県 一方の		広島県	三和町	
宮崎県 綾町 平成7年度 岩手県		徳島県	上勝町·勝浦郡農協上勝彩部会	
平成7年度 岩手県 藤沢町 新潟県 人広瀬村 兵庫県 佐賀県 七山村 沖縄県 竹富町 岩手県 東和町 山梨県 貴安村 長野県 飯山市 広島県 夏媛県 日吉村 新潟県 板倉町寺野ユートピア実行委員会 板倉町 熊本県 東陽村 東陽村 東陽村 東陽村 兵庫県 高山県 山田村 兵庫県 朝来町 宮崎県 椎葉村 沖縄県 北大東村 福島県 静岡県 衛温県・豊場 南田県 中国山地県境市町村連絡協議会 高知県 東兄12年度 宮城県 東宮城町 宮之城町 平成12年度 宮城県 東京都府 り延町、身延駅前しょうにん通り商業協同組合 岐阜県 京都府 日吉町		高知県	梼原町	
新潟県 大庫県 石色町 佐賀県 十山村 沖縄県 竹富町 宇成8年度 岩手県 東和町 山梨県 芦安村 長野県 飯山市 広島県 高宮町 愛媛県 日吉村 羽得町 福島県 新潟県 板倉町寺野ユートピア実行委員会 板倉町 海水県 東陽村 東陽村 東陽村 東陽村 東陽村 東陽村 中国川町 富山県 山田村 兵庫県 朝来町 宮崎県 神葉村 沖縄県 北大東村 西会津町 春岡県 静岡県 静岡県 静岡県 南郎県 北大東村 西山根町 中国山地県境市町村連絡協議会 市土佐町 鹿児島県 宮城町 宮之城町 マ成12年度 宮城県 登米町 山梨県 東野 大野		宮崎県	綾町	
兵庫県	平成7年度	岩手県	藤沢町	
佐賀県 十山村 竹宮町 沖縄県 竹宮町 東和町 東和町 山梨県 声安村 長野県 飯山市 広島県 高宮町 愛媛県 日吉村 平成9年度 北海道 昭和村 新得町 福島県 新得町 福島県 新得町 福島県 本城町 東陽村 東陽村 平成10年度 山形県 西川町 山田村 兵庫県 朝来町 宮崎県 相葉村 沖縄県 北大東村 平成11年度 福島県 西会津町 本川根町 南配県・農県・ 南田県・東市町村連絡協議会 市田村連絡協議会 市土佐町 宮之城町 宮之城町 宮之城町 中国山梨県 身延町、身延駅前しょうにん通り商業協同組合 岐阜県 京都府 日吉町 日吉町		新潟県	入広瀬村	
沖縄県 竹富町 平成8年度 岩手県 東和町		兵庫県	五色町	
平成8年度 岩手県 東和町		佐賀県	七山村	
世界県		沖縄県	竹富町	
世界県	平成8年度	岩手県	東和町	
長野県 広島県 高宮町 愛媛県 日吉村 水海道 新得町 福島県 新潟県 板倉町寺野ユートピア実行委員会 板倉町 島根県 金城町 東陽村 平成10年度 山形県 西川町 富山県 山田村 兵庫県 朝来町 宮崎県 椎葉村 沖縄県 北大東村 平成11年度 福島県 西会津町 静岡県 参配県 が開 中国山地県境市町村連絡協議会 高知県 鹿児島県 宮 光町 宮 之城町 宮 之城町 宮 之城町 タ 乗の り 乗の の の の の で の の で の で の の で の で の で の	7 170 7 170	山梨県		
広島県				
変援県 日吉村 平成9年度 北海道 新得町 福島県 町和村 新潟県 板倉町寺野ユートピア実行委員会 板倉町 島根県 金城町 熊本県 西川町 富山県 山田村 兵庫県 朝来町 宮崎県 推葉村 沖縄県 北大東村 平成11年度 福島県 藤岡県 本川根町 崎配県 売機県 中土佐町 恵児島県 宮之城町 平成12年度 宮城県 山梨県 身延町、身延駅前しょうにん通り商業協同組合 岐阜県 京都府 日吉町				
平成9年度 北海道 福島県 昭和村 福島県 新潟県 板倉町寺野ユートビア実行委員会 板倉町 島根県 金城町 東陽村 田田村 東陽村 山田村 宮山県 山田村 兵庫県 朝来町 宮崎県 推葉村 沖縄県 北大東村 宮崎県 神岡県 海風県 恵児島県 西会津町 神岡県 島駅県 大田 田村 中国山地県境市町村連絡協議会 高知県 市土佐町 宮之城町 宮之城町 宮ン城町 宮水町 り延町、身延町、り近野町とうにん通り商業協同組合 岐阜県 京都府 日吉町				
福島県 新潟県 板倉町寺野ユートビア実行委員会 板倉町 島根県 金城町 熊本県 東陽村 田川町 富山県 山田村 兵庫県 朝来町 宮崎県 推葉村 沖縄県 北大東村 平成11年度 福島県 西会津町 静岡県 静岡県 参別県 原則・ 中国山地県境市町村連絡協議会 南知県 市土佐町 宮之城町 宮之城町 宮之城町 宮之城町 宮が町 カーナ 中国山地県境市町村連絡協議会 市土佐町 宮之城町 宮本州田 宮上島県 宮上の町 宮上の町 宮上の町 宮上の町 宮上の町 宮上の町 宮上の町 宮上の町	平成9年度			
新潟県 板倉町寺野ユートビア実行委員会 板倉町 金城町 熊本県 東陽村 田川町 富山県 山田村 兵庫県 朝来町 宮崎県 推葉村 沖縄県 北大東村 宮崎県 神岡県 南岡県 南岡県 南岡県 南岡県 東原島県 本川根町 中国山地県境市町村連絡協議会 南知県 恵児島県 宮之城町 宮之城町 宮之城町 コンス マス	,			
島根県 金城町 東陽村 東陽村 四川町 富山県 山田村 兵庫県 朝来町 宮崎県 推葉村 沖縄県 北大東村 福島県 西会津町 静岡県 静岡県 参駅県・原規・原規・原規・原規・原規・原規・原規・原規・原規・原規・原規・原規・原規・				板倉町
熊本県 東陽村 平成10年度 山形県 西川町 富山県 山田村 兵庫県 朝来町 宮崎県 椎葉村 沖縄県 北大東村 平成11年度 福島県 西会津町 本川根町 静岡県 静岡県 参覧県・原営・ 中国山地県境市町村連絡協議会 南知県 西児島県 宮之城町 宮之城町 宮水県 山梨県 身延町、身延駅前しょうにん通り商業協同組合 岐阜県 京都府 日吉町				.IV/D 4.1
平成10年度 山形県 西川町 コード			*** *	
富山県 山田村 兵庫県 朝来町 宮崎県 推葉村 沖縄県 北大東村 電島県 西会津町 番側県 参配県 売島県 本川根町 中国山地県境市町村連絡協議会 高知県 ウエ佐町 鹿児島県 宮之城町 マ成12年度 宮城県 り延町、身延駅前しょうにん通り商業協同組合 岐阜県 京都府 日吉町	亚成10年度		11.1.4.10	
兵庫県 宮崎県 椎葉村 池大東村 福島県 西会津町 西会津町 本川根町 南駅県 豊塚県 中国山地県境市町村連絡協議会 高知県 度児島県 宮之城町 宮之城町 空城県 山梨県 身延町、身延駅前しょうにん通り商業協同組合 岐阜県 京都府 日吉町	一块10千尺			
宮崎県 推葉村 沖縄県 北大東村 電島県 西会津町 本川根町 静岡県 参配県 党権 中国山地県境市町村連絡協議会 高知県 中工佐町 鹿児島県 宮之城町 空城県 リムギ タ延町、身延駅前しょうにん通り商業協同組合 岐阜県 京都府 日吉町				
中縄県 北大東村 平成11年度 福島県 西会津町 本川根町 静岡県 参配県 会観県 中国山地県境市町村連絡協議会 高知県 中土佐町 宮之城町 宮城県 コム梨県 身延町、身延駅前しょうにん通り商業協同組合 岐阜県 京都府 日吉町				
平成11年度 福島県 西会津町 本川根町 静岡県 本川根町 中国山地県境市町村連絡協議会 高知県 中土佐町 宮之城町 宮之城町 宮米町 山梨県 身延町、身延駅前しょうにん通り商業協同組合 岐阜県 京都府 日吉町				
静岡県 本川根町 南和県 魚帽県 本川根町 中国山地県境市町村連絡協議会 高知県 中土佐町 宮之城町 宮之城町 宮水県 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	亚出4年			
・	十八Ⅱ十尺			
高知県 鹿児島県 中土佐町 宮之城町 平成12年度 宮城県 山梨県 り延町、身延駅前しょうにん通り商業協同組合 岐阜県 京都府 日吉町				
鹿児島県 宮之城町 平成12年度 宮城県 登米町 山梨県 身延町、身延駅前しょうにん通り商業協同組合 岐阜県 明宝村 京都府 日吉町				
平成12年度 宮城県 山梨県 身延町、身延駅前しょうにん通り商業協同組合 岐阜県 明宝村 京都府 日吉町				
山梨県 身延町、身延駅前しょうにん通り商業協同組合 岐阜県 明宝村 日吉町	T-04055			
岐阜県 明宝村 京都府 日吉町	平成12年度			
京都府				
宮崎県 西米良村				
		宮崎県	西米良村	

年度	都道府県	団体名	市町村等名
平成13年度	新潟県	越後田舎体験推進協議会	東頸郡
	山梨県	早川町	
	島根県	石見町	
	大分県	久住町	
平成14年度	山形県	立川町	
	千葉県	富浦町	
	鳥取県	智頭町	
平成15年度	岩手県	沢内村	
	新潟県	山北町	
	宮崎県	諸塚村	
平成16年度	新潟県	高柳町	
	和歌山県	中辺路町森林組合	中辺路町
	沖縄県	東村	
平成17年度	北海道	しもかわアイスキャンドルミュージアム実行委員会	下川町
	福島県	飯舘村	
	徳島県	三好町	
	熊本県	水俣市久木野地域振興会	水俣市
	大分県	大分大山町農業協同組合	日田市
平成18年度	北海道	清里町及び清里町花と緑と交流のまちづくり委員会	
	宮城県	鳴子ツーリズム研究会	大崎市
	新潟県	魚沼市	2 ()
	熊本県	財団法人学びやの里	小国町
平成19年度	福島県	三島町	.) 'H-')
1 12 10 -12	新潟県	高根フロンティアクラブ	朝日村
	奈良県	十津川鼓動の会	十津川村
	高知県	森の巣箱運営委員会	津野町
	大分県	株式会社つえエーピー	日田市
平成20年度	福島県	元気な川内を創る会	川内村
十八人〇十尺	石川県	NPO法人 やすらぎの里 金蔵(かなくら)学校	輪島市
	兵庫県	農村歌舞伎「葛畑座」	養父市
	島根県	展刊	食 人川
	海似宗 沖縄県	伊是名村	
亚出の1年度		特定非営利活動法人ゆうきの里東和ふるさとづくり協議会	-++/\±
平成21年度	福島県		二本松市
	長野県	木曽広域連合	
	和歌山県	田辺市	
T-+00	熊本県	水俣市	
平成22年度	北海道	下川町	2772-1-
	静岡県	特定非営利活動法人戸田どっとこむ	沼津市
	高知県	株式会社 大宮産業	四万十市
T-+00	鹿児島県	特定非営利活動法人プロジェクト南からの潮流	南さつま市
平成23年度	岩手県	葛巻町	&F-1-m-
	島根県	谷自治振興会	飯南町
T-00:55	愛媛県	株式会社しまの会社	上島町
平成24年度	群馬県	神流マウンテンラン&ウォーク実行委員会	神流町
	石川県	株式会社のろし	珠洲市
	愛知県	田峰観音奉納歌舞伎谷高座	設楽町
	島根県	邑南町	:
平成25年度	新潟県	株式会社 あいポート仙田	十日町市
	愛知県	特定非営利活動法人 てほへ	東栄町
	島根県	江津市	
	徳島県	特定非営利活動法人 グリーンバレー	神山町
平成26年度	岐阜県	特定非営利活動法人 飛騨小坂200滝	下呂市
	三重県	島の旅社推進協議会	鳥羽市
	島根県	益田市真砂地区	益田市
	西似 示	亜田山关わた区	TITE 141112



受賞団体位置図





平成3~26年度 過疎地域自立活性化優良事例表彰

全国過疎地域自立促進連盟会長賞 受賞団体一覧 (平成11年度までは、全国過疎地域活性化連盟会長賞)

年度	都道府県		市町村等名
平成3年度	青森県	市浦村	ביר ויניינוי
1 120-12	長野県	株式会社小川の庄	小川村
	愛知県	足助町緑の村協会	-3 91113
	三重県	飯高町	
	徳島県	井川町	
平成4年度	岩手県	山形村	
1 1/20 1 + 12	山梨県	小菅村	
	岐阜県	白川町	
	愛媛県	松野町	
	熊本県	泉村	
平成5年度	青森県	稲垣村	
	岩手県	住田町	
	富山県	山田村	
	香川県	池田町	
	長崎県	新魚目町	
平成6年度	北海道	サンセット王国	羽幌町
1 120-12	北海道	鹿追町	11100-1
	宮城県	為	
	長野県	開田村	
	石川県	吉野谷村	
	熊本県	清和村	
平成7年度	福島県	檜枝岐村	
1 1/2/1 7/2	石川県	中島町	
	長野県	南信濃村	
	岡山県	美甘村	
	長崎県	長崎大島醸造株式会社	大島町
平成8年度	北海道	生田原町	7 (25)
1770 172	滋賀県	朽木村	
	島根県	西ノ島町	
	長崎県	鷹島町	
	沖縄県	上野村	
平成9年度	秋田県	岩城町	
	茨城県	美和村	
	石川県	柳田村	
	岐阜県	馬瀬村	
	鹿児島県	里村	
平成10年度	北海道	新冠町	
	岩手県	大東町	
	千葉県	和田町	
	岡山県	加茂川町	
	長崎県	高島町	
平成11年度	北海道	丸瀬布町	
	秋田県	大森町	
	三重県	宮川村	
	大分県	直入町	
平成12年度	北海道	歴史を生かしたまちづくりネットワーク推進協議会	江差町、上ノ国町、松前町
	石川県	白峰村	
	山口県	豊田町	
	徳島県	日和佐町	
平成13年度	石川県	珠洲市	
	鳥取県	株式会社まちづくり日野	日野町
	広島県	作木村	
	熊本県	菅地域振興会	矢部町
	熊本県	菅地域振興会	矢部町

年度	都道府県	団体名	市町村等名
平成14年度	北海道	浜益小劇場	浜益村
	静岡県	妻良観光協会及び 子浦観光協会	南伊豆町
	和歌山県	美山村	
	広島県	永野を考える会	神石町
	愛媛県	河辺村	
	沖縄県	南大東村	
平成15年度	北海道	常呂カーリング協会	常呂町
	宮城県	食の博物館実行委員会	加美町
	鳥取県	日南町	
	広島県	NPO法人 INE OASA	大朝町
	徳島県	勝浦町	
平成16年度	秋田県	西木村	
	山形県	尾花沢市	
	鳥取県	佐治村	
	大分県	豊後高田商工会議所	豊後高田市
平成17年度	青森県	NPO法人グリーンエネルギー青森	鰺ヶ沢町
	京都府	久美浜百珍の会	京丹後市
	島根県	日南川交流会	邑南町
	愛媛県	宮窪水産研究会	今治市
平成18年度	奈良県	曽爾村	7
	山口県	大潮地区活性化推進協議会	周南市
	高知県	土佐れいほく農業協同組合	土佐町
	宮崎県	串間市笠祇地区	_,_,
	鹿児島県	山ケ野金山文化財保護活用実行委員会	霧島市
平成19年度	北海道	標津町	320 110
1777.0 172	島根県	武良づくり企画実行委員会	隠岐の島町
	福岡県	添田町観光ガイドボランティア	添田町
平成20年度	青森県	津軽鉄道サポーターズクラブ	五所川原市
11220112	長野県	株式会社 まちづくり木曽福島	木曽町
	大分県	株式会社 夢のぼり工房	杵築市
亚弗鲁尔		栄村	11310.12
平成21年度	长 勒信		
十八∠Ⅰ牛戊	長野県徳島県		吉野川市
∸成∠1牛茂	徳島県	美郷商工会	吉野川市
	徳島県沖縄県	美郷商工会 ぐすくベグリーンツーリズムさるかの会合同会社	宮古島市
平成21年度平成22年度	徳島県 沖縄県 長野県	美郷商工会 ぐすくベグリーンツーリズムさるかの会合同会社 財団法人 妻籠を愛する会	宮古島市南木曽町
平成22年度	徳島県 沖縄県 長野県 岐阜県	美郷商工会 ぐすくベグリーンツーリズムさるかの会合同会社 財団法人 妻籠を愛する会 社会福祉法人 高山市社会福祉協議会	宮古島市南木曽町高山市
	徳島県 沖縄県 長野県 岐阜県 北海道	美郷商工会 ぐすくベグリーンツーリズムさるかの会合同会社 財団法人 妻籠を愛する会 社会福祉法人 高山市社会福祉協議会 素敵な過疎づくり 株式会社	宮古島市南木曽町高山市厚沢部町
平成22年度	德県 県県県 長野県 地海県 北海根県	美郷商工会 ぐすくベグリーンツーリズムさるかの会合同会社 財団法人 妻籠を愛する会 社会福祉法人 高山市社会福祉協議会 素敵な過疎づくり 株式会社 株式会社 萩の会	宮古島市南木曽町高山市厚沢部町益田市
平成22年度平成23年度	德	美郷商工会 ぐすくベグリーンツーリズムさるかの会合同会社 財団法人 妻籠を愛する会 社会福祉法人 高山市社会福祉協議会 素敵な過疎づくり 株式会社 株式会社 萩の会 戸川地区石垣の村管理組合	宮古島市南木曽町高山市厚沢部町
平成22年度	德 島県 長野県 岐北海道 島崎県 北海道 北海道	美郷商工会 ぐすくベグリーンツーリズムさるかの会合同会社 財団法人 妻籠を愛する会 社会福祉法人 高山市社会福祉協議会 素敵な過疎づくり 株式会社 株式会社 萩の会 戸川地区石垣の村管理組合 鹿追町	宮古島市南大山市原沢部町 益田市日之影町
平成22年度平成23年度	德 沖 長 県 県 県 県 県 県 県 県 県 県 県 県 県 島 県 県 県 路 海 県 県 北 宮城県	美郷商工会 ぐすくベグリーンツーリズムさるかの会合同会社 財団法人 妻籠を愛する会 社会福祉法人 高山市社会福祉協議会 素敵な過疎づくり 株式会社 株式会社 萩の会 戸川地区石垣の村管理組合 鹿追町 NPO法人 ひっぽUIターンネット	宮古島市南木曽町高山市厚沢部町益田市
平成22年度平成23年度	徳沖 島縄野阜 岐北島 島宮 市 場 り り 海 根 崎 海 城 知 男 県 県 リ リ 海 城 り 海 城 り り 海 城 り り 、 り 、 り 、 り 、 り 、 り 、 り 、 り り り り	美郷商工会 ぐすくベグリーンツーリズムさるかの会合同会社 財団法人 妻籠を愛する会 社会福祉法人 高山市社会福祉協議会 素敵な過疎づくり 株式会社 株式会社 萩の会 戸川地区石垣の村管理組合 鹿追町 NPO法人 ひっぽUIターンネット 豊根村	宮古島市南大田市町田大和田市田之影町東森町
平成22年度平成23年度平成24年度	徳沖長岐北島 島縄野阜海根崎海城知島 宮ヶ海県道県県道県県 道県県県	美郷商工会 ぐすくベグリーンツーリズムさるかの会合同会社 財団法人 妻籠を愛する会 社会福祉法人 高山市社会福祉協議会 素敵な過疎づくり 株式会社 株式会社 萩の会 戸川地区石垣の村管理組合 鹿追町 NPO法人 ひっぽUIターンネット 豊根村 生桑振興会	宮古島市 南木曽町 高山市 厚沢部市 日之影町 土森町 東森町 田市
平成22年度平成23年度	徳沖長岐北島宮 場場県県 東海根崎海城知島島 は 京城知島島県 道県県県	美郷商工会 ぐすくベグリーンツーリズムさるかの会合同会社 財団法人 妻籠を愛する会 社会福祉法人 高山市社会福祉協議会 素敵な過疎づくり 株式会社 株式会社 萩の会 戸川地区石垣の村管理組合 鹿追町 NPO法人 ひつばUIターンネット 豊根村 生桑振興会 会津山都そば協会	宮古島市 南木 高川市 阿州市 田之影町 土森町 東奈町 東京市市市
平成22年度平成23年度平成24年度	德神長 島県県 県 県 県 県 県 県 県 ル 場 り に 海 根 崎 海 城 知 島 島 阜 二 城 知 島 島 阜 に る に る る る る る る る る る る る る ら る ら る ら	美郷商工会 ぐすくベグリーンツーリズムさるかの会合同会社 財団法人 妻籠を愛する会 社会福祉法人 高山市社会福祉協議会 素敵な過疎づくり 株式会社 株式会社 萩の会 戸川地区石垣の村管理組合 鹿追町 NPO法人 ひつぼUIターンネット 豊根村 生桑振興会 会津山都そば協会 特定非営利活動法人 奥矢作森林塾	宮古木 高 市町 高 沢田 田市 野 本森町 東森町 東京 東那市 東那市 市市 東那市 東那 中市 東京 中市
平成22年度平成23年度平成24年度	徳沖長岐 北島宮北宮愛広 福岐長島縄野阜海根崎海城知島島阜崎県県 道県県道県県県県県県県県	美郷商工会 ぐす〈ベグリーンツーリズムざるかの会合同会社 財団法人 妻籠を愛する会 社会福祉法人 高山市社会福祉協議会 素敵な過疎づくり 株式会社 株式会社 萩の会 戸川地区石垣の村管理組合 鹿追町 NPO法人 ひつぼUIターンネット 豊根村 生桑振興会 会津山都そば協会 特定非営利活動法人 奥矢作森林塾 雪浦ウィーク実行委員会	宮市市町市町市町大会を裏のある。またのでは、またのではではでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは
平成22年度平成23年度平成24年度	徳沖長岐北島宮北宮愛広福岐長長島縄野阜海根崎海城知島島阜崎崎県県道県県道県県県県県県県県県県県	美郷商工会 ぐす〈ベグリーンツーリズムさるかの会合同会社 財団法人 妻籠を愛する会 社会福祉法人 高山市社会福祉協議会 素敵な過疎づくり 株式会社 株式会社 萩の会 戸川地区石垣の村管理組合 鹿追町 NPO法人 ひっぽUIターンネット 豊根村 生桑振興会 会津山都そば協会 特定非営利活動法人 奥矢作森林塾 雪浦ウィーク実行委員会 若松ふるさと塾	宮市 南
平成22年度平成23年度平成24年度	徳沖長岐北島宮北宮愛広福岐長長熊島縄野阜海根崎海城知島島阜崎崎本県道県県県県県県県県県県県県県県県県県	美郷商工会 ぐすくベグリーンツーリズムさるかの会合同会社 財団法人 妻籠を愛する会 社会福祉法人 高山市社会福祉協議会 素敵な過疎づくり 株式会社 株式会社 萩の会 戸川地区石垣の村管理組合 鹿追町 NPO法人 ひっぽUIターンネット 豊根村 生桑振興会 会津山都そば協会 特定非営利活動法人 奥矢作森林塾 雪浦ウィーク実行委員会 若松ふるさと塾 寄ろ会みなまた	宮市 南
平成22年度平成23年度平成24年度	徳沖長岐北島宮北宮愛広福岐長長島縄野阜海根崎海城知島島阜崎崎県県道県県道県県県県県県県県県県県	美郷商工会 ぐす〈ベグリーンツーリズムさるかの会合同会社 財団法人 妻籠を愛する会 社会福祉法人 高山市社会福祉協議会 素敵な過疎づくり 株式会社 株式会社 萩の会 戸川地区石垣の村管理組合 鹿追町 NPO法人 ひっぽUIターンネット 豊根村 生桑振興会 会津山都そば協会 特定非営利活動法人 奥矢作森林塾 雪浦ウィーク実行委員会 若松ふるさと塾	宮市 南



受賞団体位置図

